

ISET-R 関係者各位

福島原発事故により放出された放射性核種の環境動態に関する学際的研究
若手育成プログラム (A01-2 班)
「ハイボリュームサンプラー等による大気試料の採取法と電顕分析」のご案内

新学術領域「放射能環境動態」を担う若手研究者に対し、大気試料の採取と電顕分析についての研修を下記のように開催致します。本研修では、現地実習と気象研の電子顕微鏡を使用し、ハイボリュームサンプラー等の使用方法からフィルター試料の採取方法、また採取した試料の電顕分析までを習得することを目的とします。つきましては、若手の皆さんの積極的なご参加をお待ちしております。

記

日時：①現地実習 8月27(木)夜前泊～8月28日(金) 8:30～18:00 雨天決行
②電顕分析研修 10月6日(火) 10:00～17:00 (10/5夜懇親会予定)

場所：①福島県双葉郡浪江町(8/27前泊～28) ②気象研究所(10/6)

担当：五十嵐 康人, 足立 光司(気象研究所・環境・応用気象研究部)
北 和之(茨城大学理学部)

募集定員：10名まで(先着順) ※8月14日〆切

集合：①8/27 18:00 いわきワシントンホテルロビー(8室確保済)
現地へは、茨城大観測車、レンタカーに同乗して移動します。
②10/6 10:00 気象研究所 3F 輪講室

持ち物：①筆記および記録用具、雨具、長靴、タオル等、タイベックス、マスク、手袋などの汚染対策用具(タイベックス等の汚染対策用具はこちらでも準備できます。用意できない場合はご連絡下さい) ※長時間野外で作業します。熱中症対策を各自お願い致します。
②筆記および記録用具

申し込み先：気象研究所・神谷 kankyo4@mri-jma.go.jp 029-853-8621

※旅費支援が必要な方は、筑波大・神志那樣 kojina.yuri.gm@un.tsukuba.ac.jpまで
ご相談下さい。

スケジュール：

【8/27 木】

18：00～いわきワシントンホテルロビーに集合、打ち合わせ（その後夕食・懇親会）
参加者自己紹介、A01-2 班活動の概要紹介、作業内容の説明

【8/28 金】

8:30 観測車・レンタカーで浪江町津島地区へ移動
適時昼食（立ち入り制限区域内での飲食は原則困難）
10:00～12:00 津島地区でサンプラーセット作業
12:00～14:00 降水サンプル回収作業
14:00～16:00 津島地区でサンプル回収作業

18:00 いわき駅、もしくは水戸（20：00）にて解散

【10/6 火】電顕分析研修（10/5 夜懇親会予定）

10：00～17：00 気象研究所にて、イメージングプレートを使った分析と走査型電子顕微鏡（SEM）によるエアロゾル粒子の観察